

平成27年度 社会福祉法人こなんSSN 事業計画書

I 事業方針

現在、各市町においては計画相談が慌ただしく進められている。
社会福祉法人こなんSSNも、平成26年11月に相談支援事業所「大地」を開設し、計画相談による支援を始めている。この計画相談は、利用者の地域生活支援の中心的な計画になるため、各施設もその全体を見据えてのかかわりが求められる。当然、支援者も利用者のニーズに対応できるような資質の向上も必要となってくる。
今年、シエスタは開設10周年になり、活動も運営も安定してきている。他の法人施設においても地域性を生かして、安定した活動を行っている。しかし、活動の内容については従来からあまり変わらず、プログラムの消化の感があるのは否めない。もう少し利用者主体の特色のある活動の展開が求められる。工賃アップも含めて各施設の独自性を検討していく必要がある。

そして、ライフサポートミドルステージ5ヶ年プランの法人内での障害者雇用も今年度シエスタから始まるため、その経過をみながら順次検討を進めていく。また、セルフヘルプグループについては、昨年度の職員・メンバー研修に続き、育成に向けた関わりを行っていく。

II 事業内容

①指定障害福祉サービス事業所の運営

- ・グループホーム運営 「Dear House」
- ・就労継続支援B型運営 「シエスタ」「こなんSSN」「凧日和」
- ・相談支援事業所運営「大地」

②指定介護保険サービス事業所の運営

- ・通所介護（予防通所介護を含む）運営 「五の里さくら並木」

③法人事業

- ・12月：シクラメン販売（メンバーボーナス）
- ・地域交流事業（共催：サポーターの会）
- ・たより作成（年4回）・配布（各関係機関、地元自治会等）、ホームページ管理
- ・精神保健福祉に関する研修
- ・職員・メンバー研修（研修旅行・セルフヘルプ・ソーシャルワークの基礎研修）

④県の精神保健福祉充実のための新たな社会資源作りに向けた事業

- ・地域生活支援体制の充実に向け、相談支援事業所との連携をはかる
- ・法人施設での障害者雇用を定着させ、雇用の拡大を検討
- ・大津圏域で精神保健福祉サービスの提供を検討
- ・セルフヘルプグループの育成のための準備をはかる

⑤周年事業

- ・法人設立20周年事業にむけての準備

平成27年度 就労継続支援B型 こなんSSN 事業計画書

定員20名

職員8名

活動目標

精神障害者を対象として、
 ①就労を中心とした社会復帰の関わりと、余暇の楽しみを見つけられる関わりを通して、生活の幅を広げ社会参加を進めていく。
 ②精神障害者が安定した地域生活を継続するための生活支援援助を活動を行う。
 ③精神障害者・家族及び社会との繋がりを大切にして、地域精神保健福祉活動を推進する。
 以上を目標とする。

活動内容

①作業

- ・清掃作業や古紙回収、思いやり区画ペンキ塗りなど出向を中心にしたグループ就労
- ・軽作業や家庭菜園
- ・NEXT ONEによる自主製品開発

②サロン活動

- ・隔月1回：レク&食事会・昼食会
- ・年3回：季節レク（メンバー主体で季節を感じられるレクを企画・実施）
- ・月1回：スポーツ
- ・年1回：バス旅行・小グループ活動
- ・随時：無料・・・ドライブ、図書管理用、ゲーム等
 有料・・・買い物、カラオケ、昼食

③自主活動

- ・クラブ活動（料理、創作等）、クラブの育成
- ・小グループ活動等自主活動の活性化、レク内容の幅を広げる働きかけを行う
- ・他の作業所の活動を知る取り組み（NEXT ONE、サロン活動も活用）

④生活支援

- ・年金申請、生活保護申請など、各種手続きの支援
- ・メンバー対象の勉強会開催（年6回）

⑤就労支援

- ・ジョブコーチなどの支援や各種制度を利用して他機関と連携したうえで一般就労に向け支援

⑥啓発活動・ネットワークづくり

- ・家族交流会（年3回）
- ・地域連絡会（年2回）
- ・こなんSSNだより発行（年4回）
- ・イベント開催

平成27年度 就労継続支援B型 シェスタ 事業計画書

定員20名

職員7名

活動目標

精神障害者を対象として、
 ①就労による社会復帰のかかわりのみでなく、昼間気軽に過ごせるサロンの場としての機能をあわせもち、広く社会参加を目指す。
 ②精神障害者が安定した地域生活を継続するための生活支援援助を活動を行う。
 ③精神障害者・家族及び社会との繋がりを大切にして、地域精神保健福祉活動を推進する。
 以上を目標とする。

活動内容

①作業

- ・部品組み立て軽作業・畑作業・印刷物下請け・食品袋詰め作業
- ・思いやり区画ペンキ塗りのグループ就労
- ・作業内容の充実を検討

②喫茶店「茶処ひびき」経営

- ・ランチ等の提供
- ・製造班による洋菓子の製造・販売班による菓子販売
- ・新メニュー開発
- ・イベント開催（趣味の会（随時）、秋祭り）
- ・PR活動等

③サロン活動

- ・月1回：レク&食事会・昼食会・スポーツ
- ・年1回：バス旅行・小グループ活動
- ・随時：ドライブ・散歩・図書館利用・PC指導・ゲーム等メンバーそれぞれにあった活動

④自主活動

- ・小グループ活動
- ・趣味の会（料理教室等）

⑤生活支援

- ・年金申請、生活保護申請など、各種手続きの支援

⑥就労支援

- ・ジョブコーチなどの支援や各種制度を利用して他機関と連携したうえで一般就労に向け支援

⑦啓発活動・ネットワークづくり

- ・家族交流会（年3回）
- ・地域連絡会（年2回）
- ・こなんSSNだより発行（年4回）
- ・イベント開催

⑧障害者雇用

雇用の場に就き、地域で自立した生活を送ることが出来るよう支援する。
 1名 週3～4日 9時30分～15時30分

⑨シェスタ設立10周年記念行事

運営委員会を発足させ、記念行事を行う。

平成27年度 就労継続支援B型 夙日和 事業計画書

定員20名

職員7名

<p>活動目標</p> <p>精神障害者を対象として、 ①就労による社会復帰のかかわりのみでなく、昼間気軽に過ごせるサロンの場としての機能をあわせもち、広く社会参加を目指す。 ②精神障害者が安定した地域生活を継続するための生活支援援助を活動を行う。 ③精神障害者・家族及び社会との繋がりを大切にして、地域精神保健福祉活動を推進する。 以上を目標とする。</p> <p>今年度は支援の質の向上のため、他機関の支援者を交えて事例検討会を開催し、外部からの視点を取り入れ、日々の支援を客観的に振り返る機会を持つ。 また、それぞれの職員が、積極的に他機関との交流を持ち、学び、視野を広げる事に努める。</p>
<p>活動内容</p> <p>①作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部品組み立て軽作業 ・ グループ就労（大学清掃） ・ 新たな授産事業の展開を検討（自主製品開発も含む）
<p>②サロン活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レク&食事会（隔月1回） ・ スポレク（月1回） ・ バス旅行、小グループ活動（年1回） ・ ドライブ、スポーツ、散歩、図書館利用、PC指導、ゲーム、絵画、書道など メンバーそれぞれにあった活動（随時）
<p>③自主活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小グループ活動 ・ サークル活動（アート、ウォーキング、漢字など）
<p>④生活支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年金申請、生活保護申請など、各種手続きの支援
<p>⑤就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジョブコーチなどの支援や各種制度を利用して他機関と連携したうえで一般就労に向け支援
<p>⑥啓発活動・ネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族交流会（年2回） ・ 地域連絡会（年2回） ・ こなんSSNだより発行（年4回） ・ イベント開催（自主勉強会、見学の企画など） ・ 他機関にも参加していただく事例検討会や自主勉強会、他施設見学の企画など ・ 「うたの集い」等、地域交流行事の開催

平成27年度 通所介護（デイサービス）五の里さくら並木 事業計画書

定員10名 職員5名

活動目標

- 「認めあう、支えあう、分かちあう」心を基本に、
- ・それぞれの個性を大切に、望んでいる過ごし方ができるように
 - ・何気ない暮らしの中で楽しみ、喜びが見つけれられるように
 - ・家庭的な雰囲気の中で、あたたかい時間を過ごせるように支援していきます。

通所による入浴、排泄、食事などの各種サービスを提供して、対象者の健全で安定した在宅生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持、向上等を図ることを目的とします。

また、家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることもあわせて目標とします。

活動内容

- ①日常生活上の介護サービスの提供
送迎、入浴、排泄、食事等の介助
- ②レクリエーション
 - ・季節に応じたレクリエーションの開催（花見、七夕等）
 - ・散歩、書道などの利用者の方が希望する活動の提供

啓発活動

- ・地域交流会開催（年1回）
- ・家族交流会（年1回）
- ・レクリエーション・ボランティアの募集
- ・「さくら並木」たよりの発行（不定期）
- ・ご家族からの相談受付（随時）

平成27年度 グループホーム Dear House 事業計画書

定員9名 職員7名

活動目標
<p>グループホームでの生活を望む精神障害者に対し日常の援助等を行い、精神障害者が地域社会において自立した自由な生活が送れるようにすることを目標とする。</p> <p>グループホーム（木川町）の物件がかなり古いため、今後移転を検討する。</p>
活動内容
<p>①管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームの管理・運営を行う。
<p>②相談・援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム利用者それぞれの必要に応じて自立生活に向けた援助相談をする。 日常生活の相談援助（食事・服薬・金銭管理・健康管理・掃除・洗濯・余暇利用等） 社会生活の相談援助（対人関係・社会資源の利用等）
居住施設
<p><草津市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DearHouse 定員5名 ・和（なごみ） 定員2名 <p><東近江市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽だまり 定員2名（女性）

平成27年度 相談支援事業所 大地 事業計画書

職員4名

活動目標
<p>草津市在住のシエスタ・こなんSSN登録利用者を中心に、サービス等利用計画の作成をすすめていく。あわせて、相談員の育成、スキルアップをはかり、事業が円滑に遂行できるよう努めていく。</p>
活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活全般にわたる相談 ・地域の障害福祉サービス事業所等の情報提供 ・サービス等利用計画の作成及び評価 ・訪問等による継続的なモニタリング ・前各号に付帯するその他必要な援助
サービス種別
<p>指定特定相談支援事業（平成26年11月1日指定）</p>
所在地
<p>草津市集町160-3</p>